

1 目的

就職が困難な者（障がい者・子育て期の女性・中国帰国者・母子家庭の母等）の就職を支援するため、地域振興局に設置した「女性・障がい者等就業支援デスク」により、求人開拓員が求職者のニーズに沿った求人開拓から就職後の定着まで一貫した支援を行い就職に結びつける。また、新たに、ひきこもり、発達障がい者などの就職が困難な者を就職支援の対象とする。

2 事業内容

無料職業紹介事業

(1) 支援対象者

- ・障がい者：身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者に加え、新たに、発達障がい者、難治性疾患患者を対象とする。
- ・子育て期の女性、母子家庭の母等、中国帰国者
- ・ひきこもり（就職氷河期の無業者を含む。）

(2) 実施体制

ア 求職者と事業所との個別のマッチングは、関係機関と連携して効果的に行い就職に結びつける。

- ・障がい者：障害者就業・生活支援センター（OJT推進員）等
- ・発達障がい者：発達障がい者支援センター等
- ・難治性疾患患者：難病相談支援センター等
- ・子育て期の女性：女性就業支援員 ・母子家庭の母等：母子家庭等就業支援員
- ・中国帰国者：中国帰国者支援相談員
- ・ひきこもり：まいさぼ、ひきこもり支援センター等

イ 無料職業紹介所（いわゆる「地方版ハローワーク」）である地域振興局に設置した求人情報端末により、相談者に適した就職先の検索、紹介状の発行など、就職支援や斡旋をワンストップで行う。

④(ア) 求人開拓員の配置：5人→7人（2名増）

会計年度任用職員（パートタイム） 月 17 日勤務

求人開拓員の支援体制を強化するため、長野と松本を2名体制とし、管轄地域を見直し下記のとおり配置する。

【配置箇所】佐久：1人、上伊那（上伊那・木曾）：1人、南信州：1人、

松本（諏訪・松本・北ア）：2人、長野（上田・長野・北信）：2人

(イ) ハローワーク求人情報専用パソコン設置 10 台（10 地域振興局）

(ウ) 職業紹介システム保守

④(エ) 求人開拓員の資質向上のため研修会を開催 計 2 回

(3) 業務内容

就職が困難な者（障がい者・子育て期の女性・中国帰国者・母子家庭の母等・ひきこもり）に対し、県内全域で次の事業を実施する。

○就職支援

- ・企業訪問：求人開拓と就職困難者採用に関する支援制度等の情報提供
- ・職業相談：就職困難者へ職業選択や訓練などの支援を行う
- ・企業面接への同行：紹介状を交付し、面接に同行
- ・就職後の定着支援：就職後の就労者、企業双方への就職定着サポート（定着支援）

○紹介機能強化：ハローワークの求人情報を専用で扱うパソコンの設置

○障がい者就労支援：障害者雇用率制度※等の小規模事業所等をはじめとした企業への啓発強化、障がい者の活躍推進、雇用優良事業所等知事表彰

3 成果目標

就職件数 118 人（平成 30 年度）→180 人（令和 2 年度）